

【取組紹介】 知財金融の取組み：福邦銀行

株式会社福邦銀行 営業統括部 下中俊彦

< 知財活用の取組み3本柱 >

福邦銀行では、知的財産を切り口として、企業の事業内容を理解する「知財金融」に取組んでおります。「知財金融」は金融機関が知財の情報をきっかけとして、取引先企業の実態把握、融資・本業支援を推進する取組みです。知的財産は企業のアイデアや特徴が集約されたものであり、競争力を発揮する強みの源泉となりうるものです。したがって、知的財産の切り口から事業に関する実態把握を試みることは、単なる事業内容の把握にとどまらず、その企業の強みや競争優位性等の把握につながる可能性が高く、事業性評価に資するものです。以下では弊行の知財金融の取組を紹介します。

< 具体的活動内容 >

①啓蒙活動

知財活用に関するセミナーを実施しております。2019年度では8月に「ビジネスにおける知財活用」、11月に「食品加工研究所の支援業務と開発技術の紹介」を開催し、各20名程度の参加者がありました。

②新商品開発

2014年度から近畿経済産業局特許室が行う、知財ビジネスマッチング事業に弊行は中核的機関として共催しております。技術力を有する中小企業のお客さまに、大企業（ライセンサー）が保有する開放特許（シーズ）の紹介や、大企業とのマッチング機会を創出することにより、お客さまの新商品開発や新事業展開へとつなげる支援を行っております。2019年は①、②を8月と11月に開催し、②個別相談会には合計14社の企業が参加されました。

③知財金融促進事業

2019年度の取組事例を紹介します。金沢市で営業する株式会社全景です。同社は不動産業界で賃貸業者向けのVR技術を組み入れた不動産管理システムを製造販売しております。この技術を不動産ビジネスだけでなく農産物に活かすことを試み、生産性向上に貢献しております。

福井県においても知財を活用したオープンイノベーションを推進しております。弊行最寄りの営業店に皆さまの知財に関する経営課題をお聴かせください。

【お問い合わせ先】

福邦銀行 営業統括部 法人営業グループ
〒910-0023 福井市順化1丁目6番9号
TEL : 0776-25-5119 FAX: 0776-21-3250

知財活用の取組み3本柱

【知財活用方針】

- 知財情報を切り口とした本業支援の実施。組織展開・本支店連携の構築
- 県内企業に対し知財・開放特許にて新商品・新製品開発に繋がる事業化支援
- 啓蒙活動として県・FOIP（産学官金）等と連携して知財促進セミナー
- 「知財の福邦」のイメージ訴求を推進



（株）全景様への支援

知財ビジネス提案書を活用した事業展開の深掘りを実施。知財専門家を交えたディスカッションを通じ新たなビジネスの種を深掘り



- 不動産業界向けVR（仮想現実）技術の特許申請には数十回にわたる引越経験があった
- 業界常識にとらわれず仲介・売買業務の効率化をデジタルで実施
- 事業継続には特許で権利化して発展させる

知財専門家を交えて深掘りディスカッションを行ったところ新たな事業を発見



- ✓ 地元石川県名産品「五郎島金時」の選別があった
- ✓ 出荷等級判定作業時間をAIを活用して半減
- ✓ 様々な業界とコラボレーションする事で課題解決を行い社会の持続的な生産性向上に貢献する活動を開始した